

町の安全・安心を守る消防団 令和5年度春季消防演習を実施

白鷹町消防団（佐藤貴光 団長）による令和5年度春季消防演習が白鷹中学校グラウンドおよび役場駐車場を会場に開催されました。

春季演習は、団員の士気高揚と災害に備えた消防力および組織力の確立を目的として行われています。役場周辺で行われた火災防ぎよ訓練では、実際の火災さながらの状況下で、俊敏な動きによる迅速な放水が行われました。また、分列行進では、各分団、堂々の行進を行いました。



近年、激甚化・頻発化する災害に対して、団員の方々には町の安全・安心を守るべく昼夜問わず活動していただいております。この日もきびきびとした行動や士気の高さで、滞りなく演習が執り行われました。

①火災防ぎよ訓練 ②堂々の分列行進 ③ひがしね保育園園児による防火パレード

身近な自然に親しむ 緑の少年団 宝山自然学習を実施

5月24日（水）東根小学校4年生および6年生が宝山にて、森林インストラクター、県職員、緑の少年団連盟職員の方を講師に自然学習を行いました。団員たちは、銀竜草という葉緑体を持たない植物の観察や、植物ごとの香りの違い、異なる触感などについて、五感を研ぎ澄ましながら学習を行いました。

緑の少年団は今後、自然に親しむことを目的に町外



宝山山頂にて、参加者全員で記念撮影

命の尊さを学ぶ機会に 町内各小学校で人権の花植えを実施

町内各小学校を対象に、毎年実施している人権の花運動。5月31日（水）は、荒砥小学校を会場に4年生40名がプランターへの花植えを実施しました。

人権擁護員の方々と一緒に「花にも命があること」

「命の大切さ、尊さ」を感じながら彩り豊かな花々を植えました。

子どもたちは自分たちで植えた花への水やりなどお世話をしていきたいと目を輝かせていました。



人権擁護委員のアドバイスを聞き丁寧に植栽する児童たち



森林インストラクターの説明を熱心に聞く団員たち

の自然・森林にも触れながら活動を行います。



「みどりの月間」

法務大臣より感謝状贈呈 長きにわたり更生保護活動に尽力

保護司として、保護観察を受けている方の更生に向けた支援や犯罪予防活動に長きにわたりご尽力いただいた丸川信浩さん(横田尻)がこのたび保護司を退任され、これまでの功績に対して法務大臣より感謝状が贈られました。

あわせて、これまでの功績が特に顕著である方に対して贈られる山形保護観察所および山形県保護司会連合会功労賞の表彰も受けられました。

この日は佐藤町長への受賞報告が行われ、これまでの長きにわたる活動に労いの言葉がかけられました。

このたびの受賞、大変おめでとうございます。



町長に受賞報告を行いました。

新緑に囲まれた癒しの空間で 4年ぶり三ツ瀧不動尊祭礼

5月28日(日)に、眼病平癒、火盗消除、養蚕安全、交通安全の守護「三ツ瀧不動尊」祭礼が4年ぶりに行われ、町内関係者らが参拝に訪れました。祭礼を実施する三ツ瀧不動尊奉賛会の菅原隆男会長からは「コロナの終息を願っていた。こうして4年ぶりに祭礼を執り行えて嬉しく思う。緑豊

かな自然を味わいながら楽しんでいただきたい。」と挨拶があり、ご祈禱が行われました。参拝後には、地元の方々に用意していただいた山菜の冷や汁や、滝の冷水で締めたそうめんで一息。参拝客は新緑に吹く心地よい風と、滝に秘められたパワーで心と体をリフレッシュしていました。



4年ぶりとなる祭礼、ご祈禱の様子

夏山開きの白鷹山に登ろう 白鷹山親子登山を実施

5月13日(土)の白鷹山夏山開きに合わせ、ゆめスポしらたかRO*KUと白鷹町農林課共催の白鷹山親子登山が行われました。

町内の親子30名が参加し、天候にも恵まれ絶好の登山日和の中、全員が元気に初夏の白鷹山を楽しみました。

れたほか、カモシカ親子との遭遇など、日常では味わうことのできない体験や学びに大興奮の様子でした。

下山後には、白鷹スキーセンターで町内産食材をふんだんに使用した豚汁やコシアブラごはんにぎりなどの昼食も参加者全員でおいしくいただきました。

五感をフル活用した親子登山、地域の自然を満喫する充実した一日となりました。

- ①【杉苗木の植林体験】みんなで森を大事にしよう。
- ②森林インストラクター「まるさん」の森の植物講座



「みどりの月間」